

教 育 研 修 セ ン タ ー

特 別 支 援 教 育 セ ン タ ー

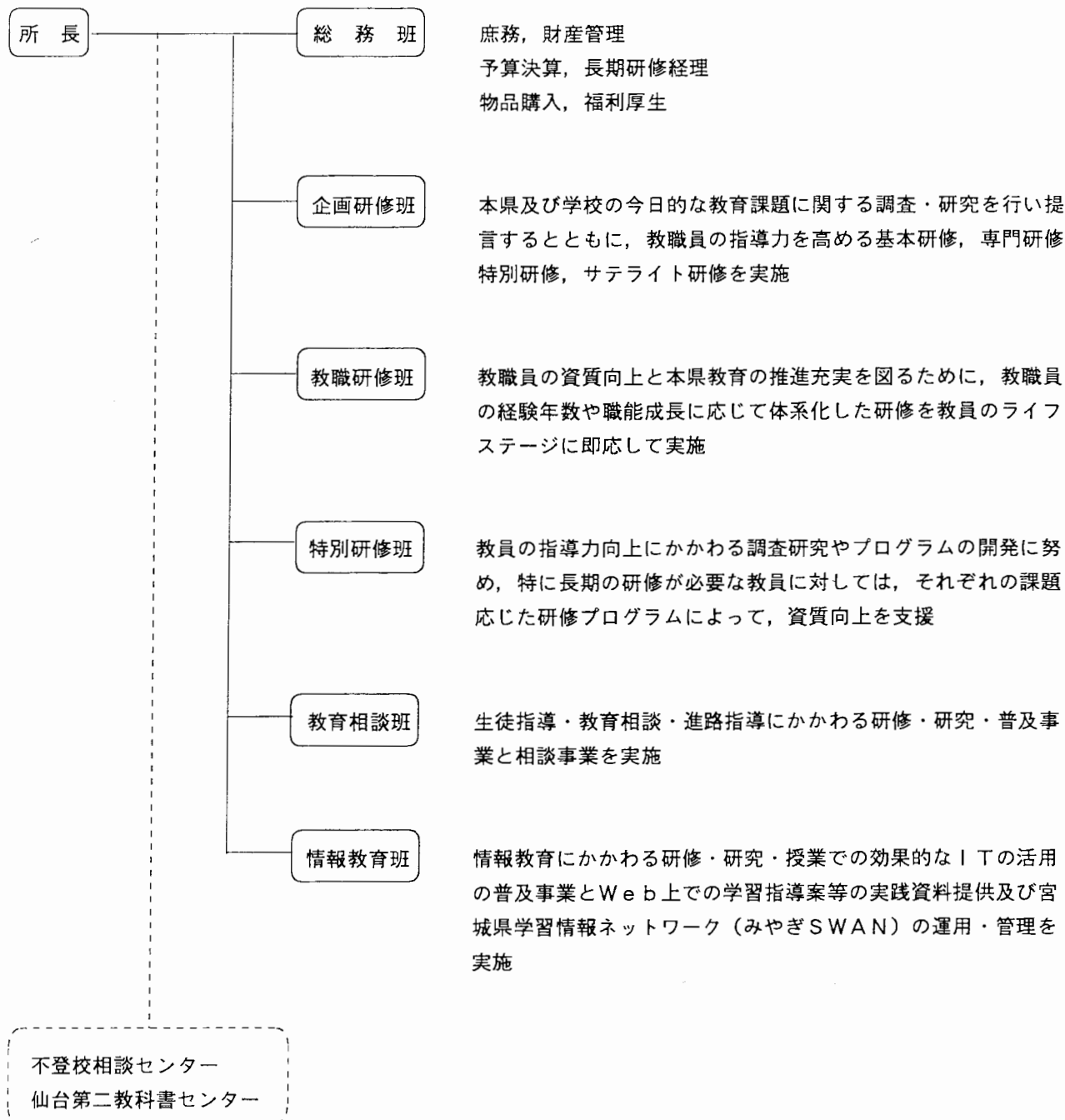
概 要

平成19年5月22日現在

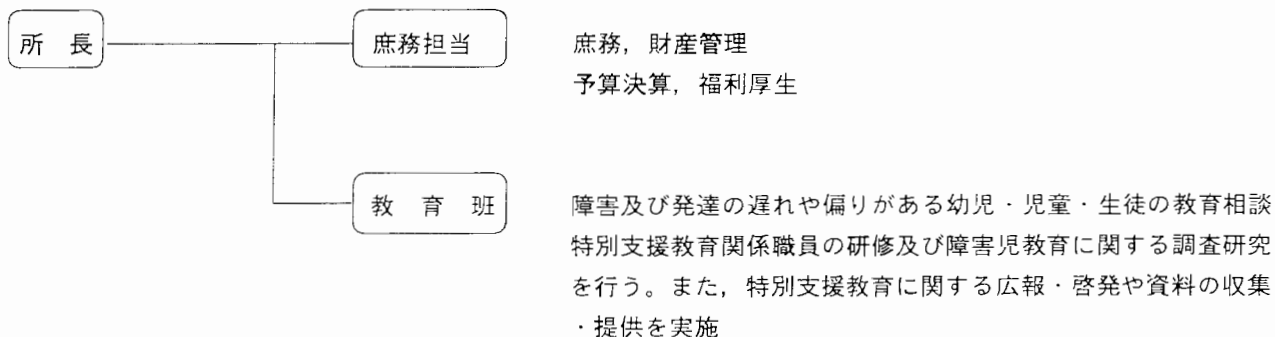
教 職 員 課

2 組織・機構

○ 教育研修センター



○ 特別支援教育センター



○ 運営方針

(1) 教育研修センター

目的： 「宮城県教育基本方針」及び「宮城県教員研修体系構想」に基づき、教職員の資質と指導力の向上を図り、もって本県教育の推進と充実に努める。

方針： 学力向上等の本県学校教育や教育行政の今日的課題に対応した研修と調査研究を先導的に推進しその成果の普及・提言を積極的に行う。

： 学校や教職員のニーズ、課題に応える研修事業の工夫改善を行い、教職員の使命感高揚や職務遂行能力の向上を図る。

： 指導法改善の資料・情報等の収集・整備と相談体制の充実に努め、学校・教員の授業づくりのための支援機能を強化する。

： 新総合教育センターの設置を視野に入れ、求められるセンター機能、研修の在り方及び組織、施設・設備等の調査研究を行う。

研修実績： 12,461人（平成18年度実績）

教育相談： 2,216件（平成18年度実績）

(2) 特別支援教育センター

目的： 特別支援教育に関する中心的指導機関として、障害及び発達の遅れや偏りがある幼児・児童・生徒の教育相談、特別支援教育関係職員の研修及び特別支援教育に関する調査研究を行うとともに、特別支援教育に関する広報・啓発や資料の収集・提供を行い、特別支援教育の振興を図る。

方針： 障害及び発達の遅れや偏りがあると思われる幼児・児童・生徒の調和的な発達を促すために、教育・医療・心理の総合的な観点から教育相談を行う。

： 教育関係職員の資質の向上を図るために、特別支援教育の基礎的知識・技能、専門的知識・技能を習得する研修及び特別支援教育の理解・啓発に関する研修を行う。

： 特別支援教育についての理解を一層深めるために、公開講座等の開催及び各種広報誌の発行により広報・啓発を行う。

： 特別支援教育の今日的課題を把握し、関係機関との連携により資料の収集を行うとともに、保護者・学校・社会の要請に応える調査・研究を行う。

： 特別支援教育に関する情報・資料の積極的な収集、提供を行う。

研修実績： 1,233人（平成18年度実績）

教育相談： 1,091件（平成18年度実績）

3 施設・設備の概要

○ 教育研修センター

- (1) 敷地 45,721.99㎡
 (2) 建物 6,968.80㎡ (延床面積)

番号	名称	構造	床面積	面積
①	本館	RC構造4階建	3,836.92㎡	
②	情報処理教育センター	RC構造2階建	1,260.21㎡	
③	技術棟	RC構造	557.54㎡	
④	岩石鉱物薄片製作室	S構造	99.00㎡	
⑤	揚水ポンプ室	CB構造	16.62㎡	
⑥	車庫	S構造	75.40㎡	
⑦	薬品庫	CB構造	7.72㎡	
⑧	濾過機室	S構造	20.62㎡	
⑨	美術棟	S構造	192.60㎡	
⑩	中和処理室	RC構造	13.14㎡	
⑪	宿泊棟	RC構造3階建	874.93㎡	
⑫	電気炉棟	非木造構造	14.10㎡	

○ 特別支援教育センター

- (1) 敷地 21,871.82㎡
 (2) 建物 2,880.68㎡

番号	名称	構造	床面積	面積
①	管理研修等	RC構造一部S構造2階建	2,216.90㎡	
②	相談棟	RC構造一部S構造	608.17㎡	
③	車庫	S構造	55.61㎡	

4 職員数

(平成19年4月1日現在)

区分 所属	事務職員									指導主事						計		
	所長	副所長	副参事	次長	主任幹	主任主査	主任主査	主事	技師	小計	副参事	次長	主任幹	主任主査	主任主査		主事	小計
教育研修センター	1	1		1	1			2	1	7	3	7	14	12			36	43
特別支援教育センター	1				1			1		3		3	6	1			10	13
計	2	1	1		3	1		2	1	10	3	9	20	13	1		46	56

5 教員研修体系

経験段階		教職経験前期 【基礎形成期】	教職経験中期 【充実・発展期】	教職経験後期 【深化・成熟期】	
		・教師として使命感，教育的愛情を深め，広く豊かな教養や人間性を磨く			
研修種別		・学習指導・生徒指導，学級経営，教職一般について一通りの職務遂行能力を身に付けさせるとともに，学級担任としての力量を身に付けさせる	・学級担任，教科主任としての経験をもとに，特に学級経営・学年経営・生徒指導等の在り方に関して広い視野に立った力量を向上させる	・教員として求められる多様な経験を十分に積み，さらに校内におけるリーダー的な役割を果たす教員として全校の視野に立った指導力を深化させる	
	◆ 基本研修	・経験年数の各段階に応じて教職の職務遂行に必要な知識・技能・態度等の向上を図るための研修 ・教育行政上必要とする研修	初任者研修	5年経過研修	10年経過研修
	教育課程に関する研修（教育課程研修会等），免許外担当研修等				
	職能研修	・法令等に定められる管理職主任等の職務遂行のために必要な専門的知識・技能・力量等の向上を図るための研修	主任等研修	行政職研修	管理職研修
◇ 専門研修	・基本研修を基盤とし，教科・科目，領域等に関する専門的事項について実施する研修	教科・科目・領域等の専門的事項に関する研修			
◇ 特別研修	派遣研修	・職務遂行に必要な識見を高め，指導力の向上を図るために，県教育委員会及び市町村教育委員会が県内外及び国外へ派遣する研修	長期研修	異業種派遣，中央研修・海外派遣，内地留学等	
	課題研修	・時代の変化に対応できる力を付けるため，時代の動きを見据えた長期的展望に立つ課題に関する研修 ・今日的教育課題に関する研修	先行的研究，今日的教育課題に関する研修		
	教職教養研修	・幅広く教育に関連した課題について，各界の専門家を講師に招き，教員としての専門的知識や一般教養を深め，資質の向上を図るための研修	教育講演会，シンポジウム等		
自主研修等への支援	・当面する教育課題について参加者が様々な研究方法で主体的・実践的に取り組む研修	要請研修，提携研修，サテライト研修等			

※ 研修種別欄 ◆：原則悉皆研修 ◇：原則希望研修（推薦含む）